

# 使用料見直しの必要性

## 【現 状】

- 本市の平成22年（2010年）における総人口は、400,583人であるが、人口問題研究所の将来人口推計では、平成42年（2030年）に379,859人、平成52年（2040年）に355,433人となり、これをもとに国が延長した推計では、50年後の2060年（平成72年）には292,807人までに減少するとされている。  
年齢（3区分）別で見ると、生産年齢人口が大きく減少することが予想されている一方で、老年人口は増加が予想されており、50年後の人口割合予測では、老年人口が39%、生産年齢人口が51%となっており、65歳以上の高齢者1人を1.3人で支える計算となっている。
- 人口の高齢化が進む中、扶助費と社会保障関係の特別会計への繰出金といった社会保障費は年々増加し、平成26年度決算においては597億円となっており、普通会計全体の約4割を占めるまでになっている。
- 人口構造の変化により、税金などの本市の歳入が減少となる一方で、社会保障費は今後も増大することが見込まれるため、本市の財政状況は、今後、ますます厳しくなっていくものと推測される。
- 現在、市が保有している公共施設の延べ床面積は、約131万㎡（平成26年度時点）となっており、今後の修繕更新費用を試算した結果、50年間で総額約6,700億円、1年当たり平均約134億円となった。これは平成27年度当初予算の修繕更新費約48億円の約3倍に当たる。
- このような現状を踏まえ、公共施設が抱えている課題解決のために取り組むべき内容について、平成25年12月に市民アンケート（2,000人無作為抽出）を実施したところ、経費や施設数の削減・民間活用などの「施設の見直し」が74.4%、「使用料の値上げ」が19.4%という結果になった。
- 本市の施設使用料については、これまで近隣の自治体を参考にそれぞれが独自に設定してきたため、宮崎市としての統一的な基準がない。さらに2度の市町村合併により類似する施設が増えたものの、それぞれの施設ごとに設定されている使用料が異なり、同じ利用用途でありながら市域・町域などにより差異が生じている。

## 【今後の対応】

- 市民アンケートの結果を踏まえ、「施設の見直し」については、平成25年度より施設評価に順次取り組み、平成27年度で全対象施設の評価を終える予定である。「使用料の値上げ」については、今回、宮崎市としての統一的な基準を設けることで、平成28年度から平成30年度までの3年間で順次見直すこととし、適正な使用料を設定する。
- 「施設評価」により公共施設の「総量の最適化」と「質の向上」に取り組み、「使用料の統一的な基準」を策定し、「適正な使用料の設定」に取り組むことで、持続可能な、最適な公共施設サービスを提供したい。

図1 宮崎市の人口の将来推計（人口問題研究所）

区 分	国勢調査実数				人口問題研究所 推計			人口問題研究所 ベースによる推計	
	1980年	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年	2040年	2050年	2060年
年少人口 (15歳未満)	81,400	75,749	64,161	58,326	52,023	43,877	39,793	35,267	30,148
生産年齢人口 (15歳以上65歳未満)	220,867	247,863	264,428	254,185	229,952	213,099	187,600	165,746	149,914
老年人口 (65歳以上)	27,379	40,503	63,184	85,048	114,327	122,882	128,039	124,235	112,745
合 計	329,751	365,080	392,178	400,583	396,302	379,859	355,433	325,248	292,807

図2 社会保障費(扶助費+社会保障関係の特別会計繰出金) 社会保障費の推移

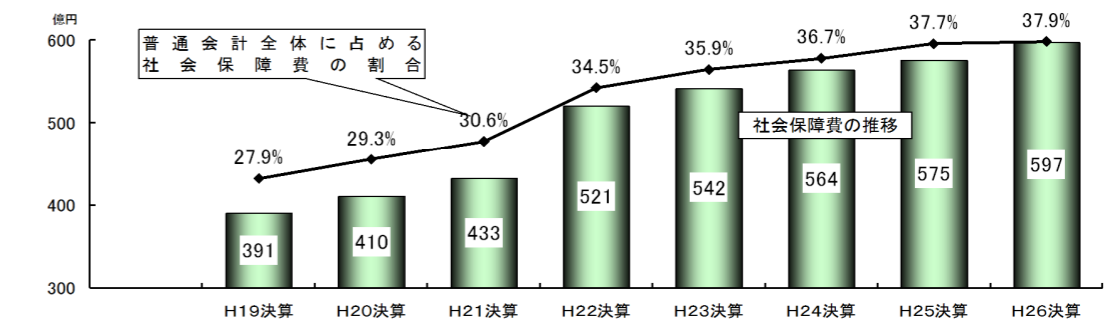


図3 公共施設の今後の修繕更新費用推計

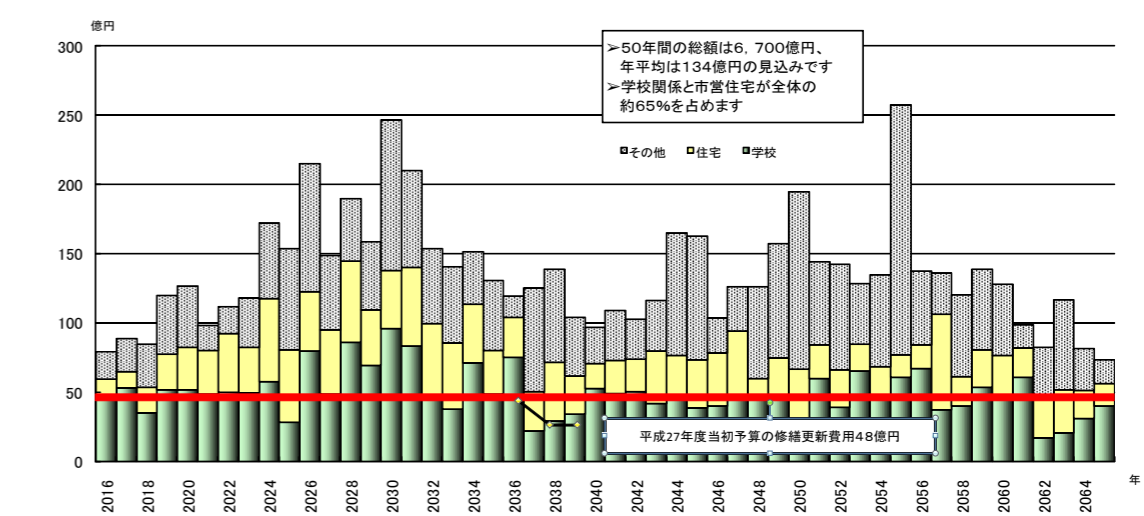


図4 【問10】宮崎市では、人口増加や市民ニーズの多様性などに対応するため、さまざまな公共施設を整備してきました。今後、人口の減少による税金の減、少子高齢化による社会保障費の増によりまして、約1,000のすべての施設を将来にわたって維持(保有)し続けることは非常に困難になると考えられます。そこで、公共施設の将来についてお聞きします。将来も必要な公共施設を維持(保有)し続けるためには、どのようにすれば良いと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものを選んでください(1~4から選択)。

1. 使用料の値上げ
  2. 税金の投入
  3. 施設の見直し(経費や施設数の削減、民間活用など)
  4. わからない
- 無回答

